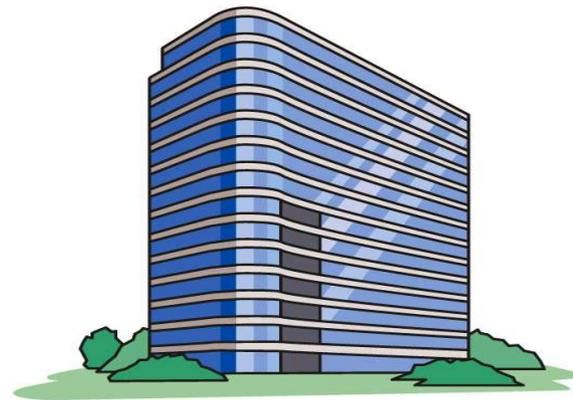


## 診療統合にあたって・・・

- 患者にとって、急性期から回復期までの医療を切れ目なく受けることができる。
- 地域医療構想の中で、病院の機能分担を進めることが、国から求められている。
- 診療科の医師数が少ない病院には、医局・大学からの医師派遣が難しくなってきている。
- 常勤医師をできるだけ集約することで、常勤医師の負担軽減を図ることができる。
- 診療機能分担により医療機器等の効率的な利用が可能となり、経営が安定化する。

# 20年、30年先を見据えた、医療状況 の変化に対応すべき医療センター

- 人的資源の充実（医療従事者の充実など）
- 在宅医療などの支援強化（退院後の専門的ケアなど）
- 新規診療（総合診療外来や不妊外来などの特殊外来）





# 両病院で担う主な医療

救急医療・災害医療      がん放射線治療・化学療法

周産期医療  
・不妊治療



緊急入院・予定入院

訪問看護・緩和ケア

回復期リハビリ  
テーション治療



地域包括医療

特定感染症治療



## 診療統合後の両病院のコンセプト

### 新半田病院



- 緊急入院・予定入院
- 救急医療
- がん放射線治療・化学療法
- 周産期医療
- 緩和ケア医療
- 災害医療（DMAT含む）

### 新常滑市民病院

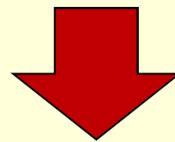


- 予定入院
- 回復期リハビリテーション治療
- 地域包括医療
- (特定) 感染症治療
- 不妊治療
- 緩和ケア医療
- 訪問看護医療
- 健康管理センター（健診）

※できる限り診療科の重複配置をさける。

## 診療科ヒアリング

主な診療科や大学医局が異なる診療科について、3つの視点や両病院のコンセプトを踏まえ、診療科ごとのヒアリングを実施



神経内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、  
糖尿病・内分泌・代謝内科、腎臓内科、外科・血管  
外科、脳神経外科、整形外科、小児科、泌尿器科、  
眼科、耳鼻いんこう科、歯科・口腔外科

# 診療科ごとの機能分担（案）

※ あくまでも現時点での内容であり、今後変更もあります。

- 統合後も引き続き診療を行うもの
- 現在も統合後も診療を行わないもの
- 統合後に新しく診療を行うもの
- ★ 統合後に総合診療内科で診療を行うもの
- × 統合後は診療を行わないもの
- ▲ 引き続き検討を行うもの

新 半 田 病 院		病 院 名	新 常 滑 市 民 病 院	
外 来	入 院	診 療 科	外 来	入 院
—	—	総合診療内科 (新 設)	■ ▲	■ ▲
●	● 通常の治療	神経内科	★ ■	● 回復期リハビリ
●	● 肺がん治療 (放射線治療&化学療法)	呼吸器内科	● 特殊外来 (COPD等)	● 慢性疾患(COPD等)治療
—	—	感染症内科 (新 設)	▲	▲ 特殊感染症治療含む
●	● 緊急及び通常治療・検査	消化器内科	● (内視鏡等 の検査)	● 健診等の検査
●	● 緊急治療 (PCI) 先進不整脈治療	循環器内科	★ ■	● 回復期リハビリ
● 非常勤対応	—	血液内科	×	×
●	● 通常の治療	糖尿病・内分泌 ・代謝内科	★ ■ 非常勤対応	—
● ■	● 緊急 (急性期) 治療 腎生検・他科の透析治療	腎臓内科	● (特殊外来 (PD)・通院 透析)	● <del>外来治療 (透析センター)</del> シャント手術 回復期・合併症透析治療

新 半 田 病 院		病 院 名	新 常 滑 市 民 病 院	
外 来	入 院	診 療 科	外 来	入 院
● <del>×</del>	● 非常勤で対応	精神科・心療内科	<del>×</del> <del>●</del>	—
●	● 救急治療（緊急手術） 右記以外の予定手術	外科	● (術後ケア)	● <del>乳腺外科（手術も）</del> 胆石・こう門・ヘルニア等の 予定小手術
●	● 手術中心（大血管手術）	血管外科	●	● 小手術（下肢静脈瘤等）
●	● 手術	心臓外科	—	—
●	● 急性期治療全般	脳神経外科	<del>×</del> <del>●</del>	● 回復期リハビリ
●	● 救急治療（緊急手術） <del>全て全身麻酔下</del> の手術	整形外科・リウマチ科	●	● <del>回復期リハビリ</del> <del>予定手術</del> <del>（関節鏡手術・抜釘等）</del>
●	● 緊急・通常の治療 (NICU/GCU)	小児科	●	▲ <del>×</del> (平日昼間)
●	● 産科及び婦人科	産婦人科	● (不妊治療・妊婦健診、婦人科治療)	●

新 半 田 病 院		病 院 名	新 常 滑 市 民 病 院	
外 来	入 院	診 療 科	外 来	入 院
▲	▲	皮膚科	●	●
●	●	泌尿器科	× ▲	×
● ×	● ×	眼科	●	× ●
● ▲	● ▲	耳鼻いんこう科	▲	× ▲
●	●	放射線科	×	× (電カル読影システムで対応)
●	● 急性期リハ中心(心臓リハ)	リハビリテーション科	●	● 回復期リハビリ中心
●	●	麻酔科	-	- 手術時派遣
-	●	病理診断科	-	- (電カル診断システムで対応)
●	●	歯科口腔外科	●	●
▲	▲	緩和ケア科 (新 設)	▲	▲

# 両病院における手術室での手術件数（H30年度実績）

## 半田病院



➤ 手術室 9室

- 総数 3,823件
  - （全身麻酔 : 1,911件
  - 全身麻酔以外 : 1,912件）
- 外科（血管外科含む） 1,054件
- 脳神経外科 237件
- 整形外科 1,199件
- 眼科 168件
- 産婦人科 277件
- 耳鼻いんこう科 264件
- 皮膚科 73件
- 泌尿器科 388件
- 歯科・口腔外科 56件
- 心臓外科 47件
- 内科 60件

## 常滑市民病院



➤ 手術室 5室

- 総数 1,388件
  - （全身麻酔 : 593件
  - 全身麻酔以外 : 795件）
- 外科（血管外科含む） 452件
- 脳神経外科 29件
- 整形外科 267件
- 眼科 46件
- 婦人科 194件
- 耳鼻いんこう科 113件
- 皮膚科 22件
- 泌尿器科 124件
- 歯科・口腔外科 38件
- 消化器内科・腎臓内科 103件

# 統合後の両病院における手術室での手術件数予測

## 新半田病院



➤ 手術室  
4,241÷430  
≒ 10室

- 総数 約4,241件
- 外科（血管外科含む） 873件
- 脳神経外科 266件
- 整形外科 1,466件
- 眼科 367件
- 産婦人科 277件
- 耳鼻いんこう科 377件
- 皮膚科 0件
- 泌尿器科 512件
- 歯科・口腔外科 56件
- 心臓外科 47件

※ 循環器関係治療、尿管結石破砕などについては、手術室で実施していないため件数には含めていない。

※ あくまでも現時点においての想定であり、今後変更もあります。

## 新常滑市民病院



➤ 手術室  
1,047÷430  
≒ 3室

- 総数 約1,047件
- 外科（血管外科含む） 633件
- 脳神経外科 0件
- 整形外科 0件
- 眼科 0件
- 婦人科 194件
- 耳鼻いんこう科 0件
- 皮膚科 95件
- 泌尿器科 0件
- 歯科・口腔外科 38件
- 循環器内科 0件
- 消化器内科・腎臓内科 87件

# 両病院の病床数の一例

## ◎前提条件

- ①特定科の移動（半田病院→常滑市民病院）
- ②常滑市民病院で対応しない(緊急等)病床の移動（常滑市民病院→半田病院）
- ③緩和ケア病床は急性期病床の2倍のスペースが必要と想定する。

## 新半田病院

### ◎現状〔499床〕

- 高度急性期 22床
- 一般急性期（SCU6床含む）477床



建設構想 411床

### ◎統合後〔約400床〕

- 高度急性期 20床
- 一般急性期（SCU含む）約380床  
（緩和ケアについては、検討中）

※ あくまでも現時点での内容であり、今後変更もあります。

## 新常滑市民病院

### ◎現状〔267床〕

- (特定)感染症 2床
- 一般急性期 179床
- 地域包括ケア 45床
- 回復期リハ 41床



### ◎統合後〔約250床〕

- (特定)感染症 2床
- 一般急性期 約100床
- 回復期リハ・  
地域包括ケア 約130床
- 緩和ケア 約20床